

PRESS RELEASE



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局
企画・入試課 企画・広報グループ (担当: 山崎)
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8217

報道機関各位
(教育・文化担当)

2/22 宮城県白石高等学校を会場に 宮城大学“出張”オープンキャンパスを開催！

宮城大学では、多くの地域の高校生に本学の学びに触れていただく機会を作るため、今年度より新たに「宮城大学出張オープンキャンパス」を開催することとなりましたのでお知らせいたします。

2025年度の宮城大学出張オープンキャンパスは、宮城大学の各学類所属の教員および学生がキャンパスを飛び出し、宮城県白石高等学校を会場に、宮城大学についての説明を行います。当日は宮城大学の概要説明や学生生活の紹介などを行うほか、看護学群1学類・事業構想学群3学類・食産業学群2学類について、各学類の説明および模擬講義、各学類所属の学生による相談ブースを設けています。

宮城大学に興味があっても普段は地理的にキャンパス見学に行くことが難しい方、夏に開催されるオープンキャンパスの前に宮城大学に関する説明を聞いてみたい方など、県南地域をはじめとした県内外問わずすべての地域の高校生にご参加いただけます。



開催概要

日時	2026年2月22日(日) 9時30分～14時00分 ※9時10分開場を予定
場所	宮城県白石高等学校(宮城県白石市八幡町9番10号)
参加者	高校生・その保護者 ※事前申込制
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○大学ガイダンス: 参加者全体に向けて、宮城大学の概要説明、入試説明、学生によるサークルや学生生活の紹介などを行います。 ○学類の説明: 各学類所属の教員による学類の説明および模擬講義を行います。 ○学生相談ブース: 各学類所属の学生による、高校生・保護者の方向けの相談ブースを設置します。
主催	宮城大学高大連携推進室

PRESS RELEASE



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

模擬講義テーマ・講義内容

看護学群	【看護学類】「看護学類における学び／バイタルサインについて」（担当：金子健太郎講師） 身体を観察する上で基本となるバイタルサインについて紹介します。 看護学群の学生たちと交流しながら学習しましょう。
事業構想学群	【事業プランニング学類】「事業って、なにをするの?」（担当：高山純人准教授） 社会で必死にもがいてきた教員と、自分と闘い続けている学生と、これからの高校生で “自分の人生”という事業について意見交換しましょう。
	【地域創生学類】「地域創生学類とは～地域の実践的な学び～」(担当：宮崎義久准教授) 地域での実践的な学びについて、学生からの声も交えて大学での取組みをお話します。 講義の後半では高校生のみなさんからの質問にもお答えしていきます。
	【価値創造デザイン学類】「価値創造デザイン学類における学び」（担当：友淵貴之助教） 価値創造デザイン学類で実際に学ぶことができる内容について、所属学生の声を変えて紹介します。
食産業学群	【生物生産学類】「安定した食料供給にむけて」（担当：伊吹竜太講師） 生物生産学類で学べることのほか、食料を持続的に供給するための課題や解決に向けた事例を紹介 します。
	【フードマネジメント学類】「地域とつながるフードサービス」（担当：丹治朋子准教授） 気候変動によって食の生産に大きな変化が生じています。その中で、地域の食資源を有効に活用す るフードサービスのあり方について、事例を交えて紹介します。

宮城大学について

1997年に宮城県立宮城大学として開学、2009年に法人化し、学群・研究科合わせて約1900人の学生が在籍しています。「高度な実学に基づき、豊かな人間性、高度な専門性及び確かな実践力を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材を育成するとともに、学術・文化の向上と豊かで活力のある地域社会の形成に寄与する」を大学の理念としており、地域社会の発展と社会イノベーションにとって重要な3つの専門領域、地域でのヒューマンケアに関わる看護学群、事業や地域社会、もの・ことをデザインし構築する事業構想学群、食材の生産から加工・供給に至る食システム全体を考えて食の未来を開拓する食産業学群を擁しています。

宮城大学 高大連携推進室について

宮城大学は大学の目的で掲げるように「地域社会及び世界の大学、研究機関との自由かつ緊密な交流及び連携のもと、豊かな人間性と高度な専門性、確かな実践力を備えた人材を育成することをもって地域の産業及び社会の発展に寄与する」ことを目指しています。地域に根ざした公立大学として、初等中等教育と高等教育の教育上の連携を図り、相互の教育の質を高めていくために、高大連携推進室を2019年4月に設置しました。

宮城大学高大連携推進室では、「このようなイベントで大学教員の力を借りたい」「生徒の進路実現のために大学での学びをイメージさせたい」など、高等学校のニーズに合わせた相談を受け付けています。高校と大学の緊密な連携を通じて、地域、社会の発展に寄与できる人材を育成します。

本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学事務局企画・入試課 山崎(広報担当) / 電話：022-377-8217 メール：kouhou@myu.ac.jp